【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【公表番号】特表2016-509516(P2016-509516A)
【公表日】平成28年3月31日(2016.3.31)
【年通号数】公開・登録公報2016-019
【出願番号】特願2015-556426(P2015-556426)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　5/022　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　5/02　６３３Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成29年2月6日(2017.2.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
患者の身体部分を包囲するように構成された血圧測定システムであって、前記身体部分に圧力を加えるための加圧手段と、キンク防止シェルとを含み、前記キンク防止シェルは、当該血圧測定システムが前記身体部分を包囲しているときに、前記加圧手段と前記身体部分との間に位置するように配置されていることを特徴とする、血圧測定システム。
【請求項２】
前記加圧手段は、流体バッグを備える圧力アクチュエータを含む、請求項１記載の血圧測定システム。
【請求項３】
前記キンク防止シェルは、前記身体部分を包囲したときに重なり合うように寸法決めされているため、好適には、前記重なり合う部分は、互いに対して容易に摺動することができる、請求項１又は２記載の血圧測定システム。
【請求項４】
前記キンク防止シェルは、特に前記加圧手段との相互作用によって、圧力測定用の当該血圧測定システムの剛性を保証するように構成された剛化部材である、請求項１から３までのいずれか１項記載の血圧測定システム。
【請求項５】
前記キンク防止シェルは、特に圧縮力に関して、座屈強度も変形抵抗も提供するように構成された二機能部材である、請求項１から４までのいずれか１項記載の血圧測定システム。
【請求項６】
前記キンク防止シェルは、圧力変換器及び／又は圧力センサパッドのための台座を提供する面、特に内側横向き面を示す、請求項１から５までのいずれか１項記載の血圧測定システム。
【請求項７】
前記キンク防止シェルは、剛化一体形シェルであり、前記キンク防止シェルは、実質的に円筒形状、又は、好適には円錐形状を示す、請求項１から６までのいずれか１項記載の血圧測定システム。
【請求項８】

前記キンク防止シェルと前記身体部分との間に位置するように配置された織物層又は織物状の層を示し、前記織物層は、好適には、少なくとも前記キンク防止シェルの内側、特に内側横向き面に設けられている、請求項１から７までのいずれか１項記載の血圧測定システム。

【請求項９】

前記キンク防止シェルは、金属及び／又はプラスチック、特に繊維強化プラスチックから形成されており、前記キンク防止シェルは、好適には、熱可塑性材料から形成されている又は熱可塑性材料で被覆されており、より好適にはポリウレタン又はポリオレフィンから形成されており、さらにより好適にはポリエチレン及び／又はポリテトラフルオロエチレンから形成されている又はポリテトラフルオロエチレンで被覆されている、請求項１から８までのいずれか１項記載の血圧測定システム。

【請求項１０】

前記キンク防止シェルは、約０．２５ｍｍ～約６ｍｍ、好適には約１ｍｍ～約３ｍｍ、より好適には約１．０ｍｍ～約２．０ｍｍの厚さを示し、前記キンク防止シェルは、好適には実質的にプラスチック材料から形成されている、請求項１から９までのいずれか１項記載の血圧測定システム。

【請求項１１】

前記キンク防止シェルは、５０ＭＰａよりも高い、好適には約１００ＭＰａ～約１０ＧＰａ、より好適には約２００ＭＰａ～約１ＧＰａの弾性係数を示す、請求項１から１０までのいずれか１項記載の血圧測定システム。

【請求項１２】

圧力センサユニットをさらに含み、該圧力センサユニットは、好適には、当該血圧測定システムが前記身体部分を包囲しているとき、少なくとも部分的に前記キンク防止シェルと前記身体部分との間に、より好適には前記身体部分に隣接して位置するように配置されている、請求項１から１１までのいずれか１項記載の血圧測定システム。

【請求項１３】

前記圧力センサユニットは、前記キンク防止シェルの内側又は内側横向き面上に、特に前記内側横向き面と、該内側横向き面を覆う織物層との間に配置された、圧力変換器又は圧力センサパッドを含む、請求項１２記載の血圧測定システム。

【請求項１４】

前記圧力変換器又は前記圧力センサパッドは、当該血圧測定システムが前記身体部分を包囲しているときに前記キンク防止シェルの周方向に、特に周方向での前記キンク防止シェルの絶対測定値の少なくとも１／５又は１／４の区分に沿って延びている、請求項１３記載の血圧測定システム。

【請求項１５】

少なくとも前記加圧手段及び前記キンク防止シェル、好適には当該システムの全ての部材は、１つのユニットを形成するように互いに接続されている、請求項１から１４までのいずれか１項記載の血圧測定システム。